

## われら仲間たち ⑥



今年の市民登山は、西吾妻連峰（福島県・山形県境）に行きました

## 福岡山好会

福岡山好会（工藤寛<sup>ひろし</sup>会長・会員39人）は、さまざまな職業の人が、山で何か起こったときはお互いに助け合ったり、元旦に折爪岳に登ったり、折爪岳の清掃を行ったりするなど、山をこよなく愛する人の集まりです。44回目を迎えた市民登山は、平均80人が参加する人気のイベント。工藤会長は「登山ができてなくても、楽しめる会です。老若男女問わず新会員を募集しています。たくさんの人と山登りたいです」と熱く語ります。

## ひとまち かがやいて

⑥

スイス人でカトリック二戸教会の宣教師だったゲオルグ・シュトルム神父は、二戸市に45年間住み、平成16年に89歳で亡くなりました。布教活動のかたわら、二戸地方の自然や暮らしへ深い関心を寄せて、植物画や絵画をたくさん残しました。また、厳しい風土のこの地で自給自足的な暮らしを貫き、豊かな森を育むために各地にこつこつと植樹をしました。

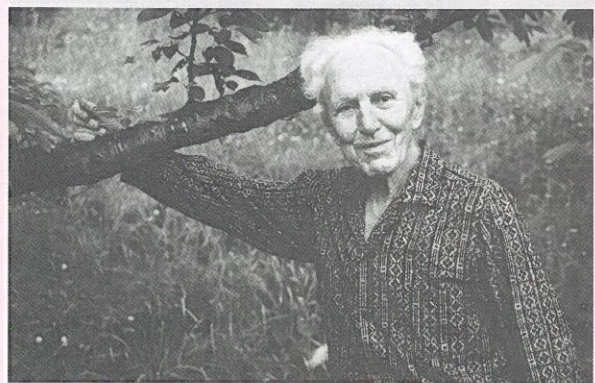
### 清貧を貫いた人 想う道、遺作展

大平球場には、サクラやマツなど何種類もの木が植えられた小道があり、その人柄に魅せられた人たちによって『G・シュトルム神

父植樹記念ロード』と名前が付けられています。ここを歩くとふと「神父の思い描いた森はどのようなものか」と思うことがあります。

神父が亡くなった後、教会から二戸市へ1,762点の植物画や絵画が寄贈されました。その中から約100点の遺作展を開催します。清貧を貫いた生涯を感じてみてください。

## G・シュトルム神父 遺作展



### 三浦哲郎文学を読む会

第7回：「ユタとふしぎな仲間たち」  
日 時：7月16日（日）午後2時～4時  
場 所：ゆのはな交流館（金田一字湯田）  
音読&講話：「作品の原点について」  
森林康さん（三浦文学研究者・八戸市）

### G・シュトルム神父遺作展

▷期 日 7月26日(水)～30日(日)  
▷時 間 午前10時～午後7時  
（最終日は午後4時まで）  
▷場 所 二戸市民文化会館 入場無料

この欄のお問い合わせ 市まちづくり推進課（☎25-5411 シビックセンター内）